

2022 年度韓国予防歯科学会総会
講演報告 安藤雄一先生

Visualization of Oral Health in Japan by Using Published National Statistics

日本の口腔保健は 10 余の政府統計により調査されているが、個々の調査にとって口腔保健は調査項目の一部に過ぎないので優先度は低い。また、政府統計の多くがデータとしては操作性の低い統計表形式で公表されていることも重なり、口腔保健に関する政府統計には埋もれがちなものが多く、国民のみならず歯科関係者にも「見える」状態になっているとは言い難い。

演者は、e-Stat で提供されている口腔保健に関する各種政府統計の公表データ等を加工しやすいリスト形式に変換して結果を自在にピボットグラフで表示できる Excel ファイルを作成し、国立保健医療科学院の Web からダウンロードできるようにしている。

本講演では、これらのデータの紹介を通じ、政府統計の公表データの活用例を示すとともに、磁気媒体として提供されている公表データが実質的に「紙」による公表スタイルを引きずったものであり、政府統計の公表について DX (Digital Transformation) が必要であることを示した。



